

令和4年9月

一般財団法人熊本県伝統工芸館の
経営状況を説明する書類

熊 本 県

目 次

| | | |
|-----|-------------------|----|
| I | 一般財団法人熊本県伝統工芸館の概要 | 1 |
| II | 令和3年度の決算に関する書類 | |
| | 第1 事業状況報告書 | 7 |
| | 第2 決算書 | 13 |
| III | 令和4年度の事業計画に関する書類 | |
| | 第1 事業計画書 | 23 |
| | 第2 収支予算書 | 29 |

I 一般財団法人熊本県伝統工芸館の概要

一般財団法人熊本県伝統工芸館について

1 代表者

理事長 江藤 公俊

2 所在地

熊本市中央区千葉城町3番35号

3 設立年月日等

昭和57年6月28日 設立

昭和57年8月10日 熊本県伝統工芸館開館

平成22年11月1日 一般財団法人へ移行

4 設立目的

本県の伝統的工芸品産業の育成と振興、並びに伝統的工芸品に関する啓発普及を図ることにより、県民の生活に豊かさと潤いをもたらし、県民の生活文化の向上に寄与することを目的として設立。

5 基本財産

20,000千円

うち、県の出資額 20,000千円（県の出資割合 100%）

6 施設（熊本県伝統工芸館）の概要

鉄筋コンクリート造 地上2階、地下1階

建物面積 1,481㎡ 延床面積 3,017㎡

地階：地下会議室、和室

1階：一階展示室、展示即売室、工房、倉庫、休憩室、事務室

2階：常設展示室、二階会議室、二階展示室A、二階展示室B、

収蔵庫、資料室、館長室

Ⅱ 令和3年度の決算に関する書類

第1 事業状況報告書

1 事業の概況

(1) 総括

令和3年度は、全国的な新型コロナウイルスの感染拡大によって、休館や職員の一部休業を余儀なくされ、新型コロナ前の令和元年度と比較して、来館者数、会場使用料及びショップの売上高ともに大幅に減少したものの、催事中止に伴う経費減、各種給付金の受給等により、正味財産は6,513千円増加した。

| | |
|----------------|--------------|
| 令和3年度末正味財産基本残高 | 83,602千円・・・a |
| 令和2年度末正味財産基本残高 | 77,089千円・・・b |
| 正味財産増減額(a-b) | 6,513千円 |

① 工芸館の運営・管理及び伝統的工芸品の振興育成

工芸館の伝統的工芸品の常設展示、貸ギャラリー、即売場、工房等を備える多目的総合施設としての機能を維持するため、運営・管理を適正に行った。

また、県内外に向けて、工芸品産地の振興や工芸家の育成に関する啓発・普及に取り組んだ。

② 熊本地震からの復興に係る支援

熊本地震・東日本大震災の相互支援で連携している東北工業大学と、オンラインによるシンポジウムを開催するなど、連携を強化した。

③ 新型コロナウイルス対策

赤外線カメラや空気清浄機の導入等のハード対策をはじめ、県や公益財団法人日本博物館協会の感染拡大予防ガイドライン等を遵守するなど可能な限りの対策を講じた。また、職員の在宅勤務規定を新たに制定し、在宅ワーク体制を整えた。

④ 伝統的工芸品の販売促進

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたものの、伝統的工芸品の販売額は、目標値を達成した。今後は、ネット販売への取り組み強化を図るなど、ウィズコロナ時代への変化等に沿った販売力の強化に取り組む必要がある。

(2) 施設の利用状況

| 区 分 | | 延日数 | 来場者数 | 主な利用形態 |
|-----|---------|--------|---------|----------------|
| 2階 | 企画常設展示室 | 214日 | 3,368人 | 常設展示のほか企画展示に使用 |
| | 展示室A | 336日 | 13,018人 | 各種展示会に貸出 |
| | 展示室B | 229日 | 8,776人 | 各種展示会に貸出 |
| | 会議室 | 12日 | 192人 | 各種会議等に貸出 |
| 1階 | 展示室 | 289日 | 22,473人 | 各種展示会に貸出 |
| | 工房 | 97日 | 922人 | 伝統工芸普及活動に使用 |
| | ショップ匠 | 306日 | 5,077人 | 伝統的工芸品販売 |
| 地下 | 和室 | 170日 | 6,399人 | 茶会及び各種展示会に貸出 |
| | 会議室 | 84日 | 3,962人 | 各種会議及び各種展示会に貸出 |
| 合 計 | | 1,737日 | 64,187人 | (対前年度比 2%減) |

(3) 観覧料及び使用料の収入状況

| 区 分 | 金 額 | 摘 要 |
|------------|------------|--------------|
| 企画常設展示室観覧料 | 499,860円 | |
| 各展示室使用料 | 5,723,620円 | |
| 各会議室使用料 | 767,910円 | |
| 合 計 | 6,991,390円 | (対前年度比 27%増) |

2 事業別概要

(1) 指定管理事業（指定管理部門）

① 伝統的工芸品及び関連する資料の収集、保管及び展示に関する業務

備品（収蔵品）台帳に基づき、約4,500点の収蔵品を管理するとともに、「常設展示コーナー」において、工芸館が収蔵する国指定及び県指定の伝統的工芸品や、現代の暮らしに活かせる生活工芸品（桶、包丁、家具、竹細工、肥後象がん、陶磁器、玩具等）を展示した。

ア 企画常設展示室における展示

| 展 示 会 名 | 開催時期 | 来場者数 |
|------------------------|------------|--------|
| 匠の技と心～未来に繋ぐ熊本の工芸Ⅲ～ | 2/23～4/11 | 564人 |
| 第38回日本伝統漆芸展 | 4/20～4/25 | 96人 |
| 熊本の風景と工芸～前を向く力に～ | 6/29～8/29 | 608人 |
| 民藝 ここちよい暮らし | 9/14～11/28 | 1,418人 |
| 幸せの願いを込めた郷土玩具展 | 12/14～3/6 | 997人 |
| 熊本県伝統工芸館収蔵品展 花を飾る器展 | 3/18～3/31 | 133人 |

イ 1階展示室・2階展示室・地下展示室における企画展示

(ア) 企画展

| 展 示 会 名 | 開催時期 | 来場者数 |
|------------------|-----------|--------|
| 第39回くらしの工芸展2021 | 11/2～11/7 | 1,444人 |
| 宮城・熊本の被災地からの恩返し展 | 4/6～4/18 | 1,121人 |
| 涼の工芸展 | 7/13～7/18 | 587人 |
| くまもと工芸夏まつり | 7/27～8/1 | 641人 |
| 暖の工芸展 | 2/15～2/20 | 375人 |

(イ) 工芸産地育成支援展

| 展 示 会 名 | 開催時期 | 来場者数 |
|-------------------|-------------|-------|
| 宇土半島和の職人展 | 4/20～4/25 | 853人 |
| くまもとい草工芸展 | 5/25～5/30 | 243人 |
| 上益城の工芸展 | 8/11～8/15 | 321人 |
| 熊本県文化協会クラフト部門展 | 10/19～10/24 | 1114人 |
| 伝匠会展 | 12/7～12/12 | 879人 |
| 天草陶磁器展(国指定伝統的工芸品) | 3/1～3/6 | 1456人 |
| あさぎり町てしごと展 | 3/15～3/21 | 573人 |

② 展示、研修及び会議のための施設提供、施設使用許可等に関する業務

- ・施設の許可 261件
- ・使用許可取消 41件

③ 伝統的工芸品産業の振興及び発展に関する業務

ア 伝統工芸館に関する情報発信

工芸館主催の企画展について、テレビ、新聞等のマスメディアに積極的に取材依頼を行うなど、効果的な情報発信に努めた。また、催事や展示会、工芸品、工芸家、工芸協会、工芸ショップ匠、熊本県伝統工芸館友の会（以下、「友の会」という。）等に関する各種情報についても、ホームページやブログ、フェイスブック、インスタグラム等を活用するとともに、生活情報誌や友の会会報、観光情報誌、インターネットによる情報サイト、企業の社内誌等へ広報の提案・紹介を積極的に行い、多様な情報発信に努めた。

イ 伝統的工芸品産業の振興に関する相談、情報の収集等

工芸館来場者や工芸家等からの相談に学芸員が的確に対応した。また、全国の伝統的工芸品に関する制作者、工芸愛好家等のネットワークを活用し、伝統工芸に関する取組状況、工芸ファンの最近の傾向等の情報を収集した。

ウ 国指定の伝統的工芸品産地の育成支援

小代焼窯元の会、肥後象がん振興会、山鹿灯籠振興会、天草陶磁振興協議会について、会の運営や補助事業等に関する助言指導を行い、産地育成の取組みに対する支援を行った。

エ 伝統的工芸品産業の振興を通じた地域貢献等

熊本市教育センター及び熊本大学と連携して、不登校の児童や生徒を対象に、伝統工芸の基礎技術、ものづくりの魅力を伝え、伝統工芸への興味を高める取組みを行った。また、小学校の修学旅行や社会見学に対し、企画・常設展示室を案内・解説を行うとともに、崇城大学・熊本大学から学生の博物館実習の受入れや熊本県庁などで職員を対象とした出前講座を実施した。

オ 伝統的工芸品産業に関する団体等との連携

熊本県伝統工芸協会の運営支援を行うとともに、協会主催の「くまもと工芸夏まつり」（工芸体験教室）への協力を行った。

さらに、全国の国指定産地等を支援する（一財）伝統的工芸品産業振興協会や各県の工業技術センター、産地組合等とは、展示会を共同開催し連携を深め、展示会等の開催に当たっては、展示品の相互貸借・情報の交換等により、県内外の美術館・博物館等とも連携を図った。

カ 伝統工芸館外での伝統的工芸品の展示・紹介

熊本県庁における秘書グループ内陳列棚、知事応接室、1階ロビー県産品紹介棚、グランメッセ熊本の通路、熊本県信用保証協会のロビーでの展示紹介を通年で行うとともに、ザ・キャピトルホテル東急での熊本県食材フェアやホテルオークラ東京の客室フロアでの工芸品展示を行った。

(2) 指定管理事業（ショップ部門）

① 伝統的工芸品の需要開拓業務

伝統的工芸品の販売額のアップや販売力の向上のため、以下の取り組みを行った。

ア 工芸ショップ匠における伝統的工芸品の周知

催事案内などの広報の実施、工芸ショップの強みでもある誂えや修理を強調したPR、SNSを活用したイベント情報や新商品の入荷情報などを積極的に発信することで、工芸館・工芸ショップ匠のさらなる周知を行った。

イ ショップの販売力の向上

KKRホテル熊本やお菓子の紅梅等と連携し、コラボ商品を製作した。また、企業やホテル等へPRするための記念品や贈答品を中心とした商品カタログ冊子を新たに作成した

さらに、キャッシュレス決済に対応したシステムの導入や、熊本市プレミアム商品券やGOTOトラベルチケット等の取扱店舗にも登録し、顧客のニーズに対応した体制を整えた。

ウ 県内企業・官公庁・団体等からの受注対応

県内企業、官公庁、団体等からの大口の受注に対応するとともに、ふるさと納税返礼品にも対応するなど、工芸品の販売促進に努めた。

エ 令和2年7月豪雨災害支援コーナーの設置

豪雨災害の支援コーナーを設け、被災された工芸家の作品を販売し、売上金額の全額を還元した。

オ 通信販売（ネットショップ・電話注文）

工芸館のフェイスブック・インスタグラムを活用して新商品・話題商品の紹介を行った。また、ネットショップシステムにおいては、掲載商品の入れ替え、工芸品の魅力がわかる写真の掲載、購入者の利便性向上など、利用者の拡大に取り組んだ。さらに、ショップホームページ内に誂えも含めた商品サンプルを掲載し、電話注文による売上を促進した。

カ 外国人旅行客への対応策

令和元年度に免税販売体制を整備したが、令和3年度はコロナ禍により外国人観光客の来館がほとんど無かった。

② 伝統工芸品の需要拡大のための情報発信業務

ア 工芸館外での販売事業の実施

東日本大震災から交流を続けている宮城県の工芸家が仙台市内で開催する「仙台・秋保×熊本 ～手しごと処々」に出品し、販売促進と情報発信に努めた。

イ 県内工芸家や工房とユーザーとの交流支援

顧客やユーザーの要望に沿った工芸家やギャラリーを積極的に紹介し、作り手と使い手がダイレクトにつながる手助けを行った。

(3) 公益目的事業

① 伝統的工芸品産業に係る人材（後継者）育成

熊本県伝統工芸館工芸研修助成資金により、伝統的工芸品産業に従事する若手工芸家や将来の発展が期待できる者などが研修を受ける場合に経費の一部を助成している。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から助成を見送った。

② 匠の技と心記録事業

熊本県が実施する伝統工芸情報発信事業に協力し、伝統的工芸品の作り手の卓越した匠の技と心を映像に記録した。

- ・上野浩之氏（高田焼）
- ・金刺潤平氏（手漉和紙）
- ・松永源六郎氏（刀剣）
- ・蓑毛裕氏（人吉球磨刃物）

③ 伝統的工芸品普及啓発広報事業

県民の工芸に関する理解を深めるため、県技能士会や工芸家、工芸団体、工芸館友の会等と連携してワークショップや講習会等を計20回開催した。

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|-------------|------------|------------|-------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 42,492,762 | 42,650,464 | △ 157,702 |
| 商品 | 116,724 | 176,985 | △ 60,261 |
| 未収金 | 1,290,555 | 730,768 | 559,787 |
| 売掛金 | 1,142,841 | 0 | 1,142,841 |
| 貯蔵品 | 484,000 | 0 | 484,000 |
| 前払金 | 129,800 | 0 | 129,800 |
| 流動資産合計 | 45,656,682 | 43,558,217 | 2,098,465 |
| 2. 固定資産 | | | |
| (1) 基本財産 | | | |
| 定期預金 | 20,000,000 | 20,000,000 | 0 |
| 基本財産合計 | 20,000,000 | 20,000,000 | 0 |
| (2) 特定資産 | | | |
| 退職給付引当預金 | 3,073,496 | 2,763,621 | 309,875 |
| 財政調整積立金 | 15,500,000 | 15,500,000 | 0 |
| 産業振興資金 | 2,770,041 | 2,770,039 | 2 |
| 工芸品等取得資金 | 4,404,312 | 4,404,239 | 73 |
| 企画展事業積立金 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 |
| 特定資産合計 | 28,747,849 | 28,437,899 | 309,950 |
| (3) その他固定資産 | | | |
| 工芸品 | 2,219,751 | 2,219,751 | 0 |
| 車両運搬具 | 1 | 0 | 1 |
| その他固定資産合計 | 2,219,752 | 2,219,751 | 1 |
| 固定資産合計 | 50,967,601 | 50,657,650 | 309,951 |
| 資産合計 | 96,624,283 | 94,215,867 | 2,408,416 |
| II 負債の部 | | | |
| 1. 流動負債 | | | |
| 未払金 | 5,677,594 | 5,180,802 | 496,792 |
| 預り金 | 2,391,703 | 2,235,068 | 156,635 |
| 前受金 | 490,760 | 515,220 | △ 24,460 |
| 未払法人税等 | 40,500 | 4,749,900 | △ 4,709,400 |
| 未払消費税等 | 1,347,300 | 1,681,800 | △ 334,500 |
| 流動負債合計 | 9,947,857 | 14,362,790 | △ 4,414,933 |
| 2. 固定負債 | | | |
| 退職給付引当金 | 3,073,496 | 2,763,621 | 309,875 |
| 固定負債合計 | 3,073,496 | 2,763,621 | 309,875 |
| 負債合計 | 13,021,353 | 17,126,411 | △ 4,105,058 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1. 指定正味財産 | | | |
| 指定正味財産合計 | 20,000,000 | 20,000,000 | 0 |
| 2. 一般正味財産 | | | |
| 正味財産合計 | 63,602,930 | 57,089,456 | 6,513,474 |
| 負債及び正味財産合計 | 96,624,283 | 94,215,867 | 2,408,416 |

貸借対照表内訳表

令和 4年 3月31日現在

(単位：円)

| 科 目 | 一般会計 | | | |
|-------------|-----------|------------|------------|------------|
| | 実施事業等会計 | その他会計 | 法人会計 | 小計 |
| I 資産の部 | | | | |
| 1. 流動資産 | | | | |
| 現金預金 | 513,283 | 41,979,479 | 0 | 42,492,762 |
| 商品 | 0 | 116,724 | 0 | 116,724 |
| 未収金 | 0 | 1,290,555 | 0 | 1,290,555 |
| その他 | 0 | 1,290,555 | 0 | 1,290,555 |
| 売掛金 | 0 | 1,142,841 | 0 | 1,142,841 |
| 貯蔵品 | 0 | 484,000 | 0 | 484,000 |
| 前払金 | 0 | 129,800 | 0 | 129,800 |
| 流動資産合計 | 513,283 | 45,143,399 | 0 | 45,656,682 |
| 2. 固定資産 | | | | |
| (1) 基本財産 | | | | |
| 定期預金 | 0 | 0 | 20,000,000 | 20,000,000 |
| 基本財産合計 | 0 | 0 | 20,000,000 | 20,000,000 |
| (2) 特定資産 | | | | |
| 退職給付引当預金 | 0 | 3,073,496 | 0 | 3,073,496 |
| 財政調整積立金 | 0 | 15,500,000 | 0 | 15,500,000 |
| 産業振興資金 | 2,770,041 | 0 | 0 | 2,770,041 |
| 工芸品等取得資金 | 0 | 4,404,312 | 0 | 4,404,312 |
| 企画展事業積立金 | 0 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| 特定資産合計 | 2,770,041 | 25,977,808 | 0 | 28,747,849 |
| (3) その他固定資産 | | | | |
| 工芸品 | 0 | 2,219,751 | 0 | 2,219,751 |
| 車両運搬具 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| その他固定資産合計 | 0 | 2,219,751 | 1 | 2,219,752 |
| 固定資産合計 | 2,770,041 | 28,197,559 | 20,000,001 | 50,967,601 |
| 資産合計 | 3,283,324 | 73,340,958 | 20,000,001 | 96,624,283 |
| II 負債の部 | | | | |
| 1. 流動負債 | | | | |
| 未払金 | 0 | 5,677,594 | 0 | 5,677,594 |
| 売上金 | 0 | 2,208,574 | 0 | 2,208,574 |
| その他 | 0 | 3,469,020 | 0 | 3,469,020 |
| 預り金 | 0 | 2,387,109 | 4,594 | 2,391,703 |
| ショップ売上 | 0 | 1,347,238 | 0 | 1,347,238 |
| 源泉税 | 0 | 85,662 | 4,594 | 90,256 |
| 住民税 | 0 | 99,400 | 0 | 99,400 |
| 社会保険 | 0 | 854,809 | 0 | 854,809 |
| 前受金 | 0 | 490,760 | 0 | 490,760 |
| 施設利用料 | 0 | 286,760 | 0 | 286,760 |
| 商品券 | 0 | 204,000 | 0 | 204,000 |
| 未払法人税等 | 0 | 40,500 | 0 | 40,500 |
| 未払消費税等 | 0 | 1,347,300 | 0 | 1,347,300 |
| 流動負債合計 | 0 | 9,943,263 | 4,594 | 9,947,857 |
| 2. 固定負債 | | | | |
| 退職給付引当金 | 0 | 3,073,496 | 0 | 3,073,496 |
| 固定負債合計 | 0 | 3,073,496 | 0 | 3,073,496 |
| 負債合計 | 0 | 13,016,759 | 4,594 | 13,021,353 |
| III 正味財産の部 | | | | |
| 1. 指定正味財産 | | | | |
| 指定正味財産合計 | 0 | 0 | 20,000,000 | 20,000,000 |
| 2. 一般正味財産 | 3,283,324 | 60,324,199 | △ 4,593 | 63,602,930 |
| 正味財産合計 | 3,283,324 | 60,324,199 | 19,995,407 | 83,602,930 |
| 負債及び正味財産合計 | 3,283,324 | 73,340,958 | 20,000,001 | 96,624,283 |

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|--------------|------------|-------------|-------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| 基本財産運用益 | 400 | 1,997 | △ 1,597 |
| 基本財産利息収入 | 400 | 1,997 | △ 1,597 |
| 特定資産運用益 | 223 | 1,090 | △ 867 |
| 退職給与引当利息 | 148 | 671 | △ 523 |
| 産業振興助成積立金利息 | 2 | 2 | 0 |
| 工芸品等取得預金利息 | 73 | 417 | △ 344 |
| 事業収益 | 16,014,620 | 14,228,865 | 1,785,755 |
| 受取運営事業収益 | 181,259 | 175,905 | 5,354 |
| 販売手数料等収入 | 7,763,909 | 7,734,897 | 29,012 |
| ネットショップ売上収入 | 180,029 | 152,183 | 27,846 |
| 商品売上収入 | 898,033 | 667,690 | 230,343 |
| 使用料・観覧料収入 | 6,991,390 | 5,498,190 | 1,493,200 |
| 受取指定管理料 | 78,000,000 | 79,600,000 | △ 1,600,000 |
| 県受託金収入 | 78,000,000 | 79,600,000 | △ 1,600,000 |
| 受取寄付金 | 12,848 | 499,703 | △ 486,855 |
| 受取寄付金 | 12,848 | 499,703 | △ 486,855 |
| 雑収益 | 563,874 | 6,242,282 | △ 5,678,408 |
| 運用財産受取利息 | 862 | 1,810 | △ 948 |
| 雑収益 | 563,012 | 2,279,596 | △ 1,716,584 |
| 退職給与引当金取崩 | 0 | 3,960,876 | △ 3,960,876 |
| 経常収益計 | 94,591,965 | 100,573,937 | △ 5,981,972 |
| (2) 経常費用 | | | |
| 事業費 | 84,900,174 | 93,364,385 | △ 8,464,211 |
| 給与手当 | 28,585,940 | 33,657,755 | △ 5,071,815 |
| 臨時雇賃金 | 7,524,646 | 10,773,130 | △ 3,248,484 |
| 賞与 | 5,651,943 | 0 | 5,651,943 |
| 退職年金掛金 | 873,824 | 791,340 | 82,484 |
| 福利厚生費 | 6,352,748 | 7,191,238 | △ 838,490 |
| 報酬 | 33,000 | 0 | 33,000 |
| 会議費 | 8,380 | 37,508 | △ 29,128 |
| 旅費交通費 | 967,083 | 337,003 | 630,080 |
| 交際費 | 180,743 | 0 | 180,743 |
| 通信運搬費 | 1,865,709 | 1,408,168 | 457,541 |
| 広告料 | 562,800 | 440,000 | 122,800 |
| 減価償却費 | 682,222 | 0 | 682,222 |
| 消耗什器備品費 | 0 | 186,999 | △ 186,999 |
| 消耗品費 | 1,620,682 | 2,907,456 | △ 1,286,774 |
| 修繕費 | 1,119,910 | 2,663,122 | △ 1,543,212 |
| 印刷製本費 | 994,110 | 968,825 | 25,285 |
| 光熱水料費 | 6,427,009 | 7,121,483 | △ 694,474 |
| 賃借料 | 1,164,873 | 2,232,126 | △ 1,067,253 |
| 保険料 | 48,380 | 0 | 48,380 |
| 支払手数料 | 513,089 | 0 | 513,089 |

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|-----------------|------------|------------|-------------|
| 諸謝金 | 368,112 | 268,250 | 99,862 |
| 租税公課 | 6,967,180 | 11,004,232 | △ 4,037,052 |
| 工芸品収集費 | 170,000 | 0 | 170,000 |
| 支払負担金 | 830,607 | 259,895 | 570,712 |
| 支払助成金 | 73,000 | 0 | 73,000 |
| 委託費 | 10,859,604 | 9,656,485 | 1,203,119 |
| 商品仕入費 | 388,146 | 489,758 | △ 101,612 |
| 雑費 | 63,610 | 969,612 | △ 906,002 |
| 雑損失 | 2,824 | 0 | 2,824 |
| 管理費 | 3,178,317 | 216,610 | 2,961,707 |
| 役員報酬 | 207,500 | 165,500 | 42,000 |
| 給与手当 | 583,386 | 0 | 583,386 |
| 賞与 | 115,345 | 0 | 115,345 |
| 退職給付費用 | 309,875 | 0 | 309,875 |
| 退職年金掛金 | 19,656 | 0 | 19,656 |
| 福利厚生費 | 136,269 | 0 | 136,269 |
| 報酬 | 264,000 | 0 | 264,000 |
| 会議費 | 16,050 | 1,120 | 14,930 |
| 旅費交通費 | 101,148 | 9,490 | 91,658 |
| 通信運搬費 | 31,934 | 0 | 31,934 |
| 減価償却費 | 25,477 | 0 | 25,477 |
| 消耗品費 | 49,725 | 0 | 49,725 |
| 修繕費 | 102,124 | 0 | 102,124 |
| 印刷製本費 | 22,290 | 0 | 22,290 |
| 光熱水料費 | 151,301 | 0 | 151,301 |
| 保険料 | 80,460 | 0 | 80,460 |
| 支払手数料 | 1,760 | 0 | 1,760 |
| 租税公課 | 161,917 | 40,500 | 121,417 |
| 委託費 | 798,100 | 0 | 798,100 |
| 経常費用計 | 88,078,491 | 93,580,995 | △ 5,502,504 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | 6,513,474 | 6,992,942 | △ 479,468 |
| 評価損益等計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常増減額 | 6,513,474 | 6,992,942 | △ 479,468 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | 6,513,474 | 6,992,942 | △ 479,468 |
| 一般正味財産期首残高 | 57,089,456 | 50,096,514 | 6,992,942 |
| 一般正味財産期末残高 | 63,602,930 | 57,089,456 | 6,513,474 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 20,000,000 | 20,000,000 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 20,000,000 | 20,000,000 | 0 |
| III 正味財産期末残高 | 83,602,930 | 77,089,456 | 6,513,474 |

正味財産増減計算書内訳表

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

| 科 目 | 一般会計 | | | |
|--------------|-----------|------------|------|------------|
| | 実施事業等会計 | その他会計 | 法人会計 | 小計 |
| I 一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | |
| 基本財産運用益 | 0 | 0 | 400 | 400 |
| 基本財産利息収入 | 0 | 0 | 400 | 400 |
| 特定資産運用益 | 2 | 221 | 0 | 223 |
| 退職給与引当利息 | 0 | 148 | 0 | 148 |
| 産業振興助成積立金利息 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| 工芸品等取得預金利息 | 0 | 73 | 0 | 73 |
| 事業収益 | 0 | 16,014,620 | 0 | 16,014,620 |
| 受取運営事業収益 | 0 | 181,259 | 0 | 181,259 |
| 販売手数料等収入 | 0 | 7,763,909 | 0 | 7,763,909 |
| ネットショップ売上収入 | 0 | 180,029 | 0 | 180,029 |
| 商品売上収入 | 0 | 898,033 | 0 | 898,033 |
| 使用料・観覧料収入 | 0 | 6,991,390 | 0 | 6,991,390 |
| 受取指定管理料 | 0 | 78,000,000 | 0 | 78,000,000 |
| 県受託金収入 | 0 | 78,000,000 | 0 | 78,000,000 |
| 受取寄付金 | 12,848 | 0 | 0 | 12,848 |
| 受取寄付金 | 12,848 | 0 | 0 | 12,848 |
| 雑収益 | 4 | 563,870 | 0 | 563,874 |
| 運用財産受取利息 | 4 | 858 | 0 | 862 |
| 雑収益 | 0 | 563,012 | 0 | 563,012 |
| 経常収益計 | 12,854 | 94,578,711 | 400 | 94,591,965 |
| (2) 経常費用 | | | | |
| 事業費 | 1,918,372 | 82,981,802 | 0 | 84,900,174 |
| 給与手当 | 875,079 | 27,710,861 | 0 | 28,585,940 |
| 臨時雇賃金 | 0 | 7,524,646 | 0 | 7,524,646 |
| 賞与 | 173,018 | 5,478,925 | 0 | 5,651,943 |
| 退職年金掛金 | 14,295 | 859,529 | 0 | 873,824 |
| 福利厚生費 | 116,802 | 6,235,946 | 0 | 6,352,748 |
| 報酬 | 0 | 33,000 | 0 | 33,000 |
| 会議費 | 0 | 8,380 | 0 | 8,380 |
| 旅費交通費 | 8,409 | 958,674 | 0 | 967,083 |
| 交際費 | 0 | 180,743 | 0 | 180,743 |
| 通信運搬費 | 23,604 | 1,842,105 | 0 | 1,865,709 |
| 広告料 | 0 | 562,800 | 0 | 562,800 |
| 減価償却費 | 9,200 | 673,022 | 0 | 682,222 |
| 消耗品費 | 19,012 | 1,601,670 | 0 | 1,620,682 |
| 修繕費 | 0 | 1,119,910 | 0 | 1,119,910 |
| 印刷製本費 | 62,211 | 931,899 | 0 | 994,110 |
| 光熱水料費 | 111,831 | 6,315,178 | 0 | 6,427,009 |
| 賃借料 | 0 | 1,164,873 | 0 | 1,164,873 |
| 保険料 | 25,000 | 23,380 | 0 | 48,380 |
| 支払手数料 | 880 | 512,209 | 0 | 513,089 |
| 諸謝金 | 17,031 | 351,081 | 0 | 368,112 |

| 科 目 | 一般会計 | | | |
|-------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| | 実施事業等会計 | その他会計 | 法人会計 | 小計 |
| 租税公課 | 0 | 6,967,180 | 0 | 6,967,180 |
| 工芸品収集費 | 0 | 170,000 | 0 | 170,000 |
| 支払負担金 | 0 | 830,607 | 0 | 830,607 |
| 支払助成金 | 0 | 73,000 | 0 | 73,000 |
| 委託費 | 462,000 | 10,397,604 | 0 | 10,859,604 |
| 商品仕入費 | 0 | 388,146 | 0 | 388,146 |
| 雑費 | 0 | 63,610 | 0 | 63,610 |
| 雑損失 | 0 | 2,824 | 0 | 2,824 |
| 管理費 | 0 | 422,135 | 2,756,182 | 3,178,317 |
| 役員報酬 | 0 | 0 | 207,500 | 207,500 |
| 給与手当 | 0 | 0 | 583,386 | 583,386 |
| 賞与 | 0 | 0 | 115,345 | 115,345 |
| 退職給付費用 | 0 | 309,875 | 0 | 309,875 |
| 退職年金掛金 | 0 | 0 | 19,656 | 19,656 |
| 福利厚生費 | 0 | 0 | 136,269 | 136,269 |
| 報酬 | 0 | 0 | 264,000 | 264,000 |
| 会議費 | 0 | 0 | 16,050 | 16,050 |
| 旅費交通費 | 0 | 7,804 | 93,344 | 101,148 |
| 通信運搬費 | 0 | 0 | 31,934 | 31,934 |
| 減価償却費 | 0 | 0 | 25,477 | 25,477 |
| 消耗品費 | 0 | 0 | 49,725 | 49,725 |
| 修繕費 | 0 | 0 | 102,124 | 102,124 |
| 印刷製本費 | 0 | 0 | 22,290 | 22,290 |
| 光熱水料費 | 0 | 0 | 151,301 | 151,301 |
| 保険料 | 0 | 0 | 80,460 | 80,460 |
| 支払手数料 | 0 | 0 | 1,760 | 1,760 |
| 租税公課 | 0 | 104,456 | 57,461 | 161,917 |
| 委託費 | 0 | 0 | 798,100 | 798,100 |
| 経常費用計 | 1,918,372 | 83,403,937 | 2,756,182 | 88,078,491 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | △ 1,905,518 | 11,174,774 | △ 2,755,782 | 6,513,474 |
| 評価損益等計 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常増減額 | △ 1,905,518 | 11,174,774 | △ 2,755,782 | 6,513,474 |
| 2. 経常外増減の部 | | | | |
| (1) 経常外収益 | | | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | | |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 他会計振替前当期一般正味財産増減額 | △ 1,905,518 | 11,174,774 | △ 2,755,782 | 6,513,474 |
| 他会計振替額 | △ 2,397,010 | 5,148,199 | △ 2,751,189 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | 491,492 | 6,026,575 | △ 4,593 | 6,513,474 |
| 一般正味財産期首残高 | 2,791,832 | 54,297,624 | 0 | 57,089,456 |
| 一般正味財産期末残高 | 3,283,324 | 60,324,199 | △ 4,593 | 63,602,930 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | | |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 0 | 0 | 20,000,000 | 20,000,000 |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 20,000,000 | 20,000,000 |
| III 正味財産期末残高 | 3,283,324 | 60,324,199 | 19,995,407 | 83,602,930 |

財産目録

令和 4年 3月31日現在

(単位：円)

| 貸借対照表科目 | | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金額 |
|---------------|---------------|-----------|---------|-------------------|
| (流動資産) | | | | |
| | 現金 | 手元保管 | 運転資金として | 223,121 |
| | 預金 | 普通預金 | | 42,269,641 |
| | | 商工中金 | | 1,235,571 |
| | | 肥後銀行 会計口座 | | 7,165,139 |
| | | ショップ売上金 | | 10,438,229 |
| | | 肥後：寄付金 | | 511,194 |
| | | 肥後：会場使用 | | 20,666,158 |
| | | 肥後：観覧料 | | 2,253,350 |
| | 商品 | | | 116,724 |
| | 未収金 | | | 1,290,555 |
| | その他 | | | 1,290,555 |
| 売掛金 | | 1,142,841 | | |
| 貯蔵品 | | 484,000 | | |
| 前払金 | | 129,800 | | |
| 流動資産合計 | | | | 45,656,682 |
| (固定資産) | | | | |
| 基本財産 | 定期預金 | | | 20,000,000 |
| 特定資産 | 退職給付引当預金 | | | 3,073,496 |
| | 財政調整積立金 | | | 15,500,000 |
| | 産業振興資金 | | | 2,770,041 |
| | 工芸品等取得資金 | | | 4,404,312 |
| | 企画展事業積立金 | | | 3,000,000 |
| その他固定資産 | 工芸品 | | | 2,219,751 |
| | 車両運搬具 | | | 1 |
| 固定資産合計 | | | | 50,967,601 |
| 資産合計 | | | | 96,624,283 |
| (流動負債) | | | | |
| | 未払金 | | | 5,677,594 |
| | 売上金 | | | 2,208,574 |
| | その他 | | | 3,469,020 |
| | 預り金 | | | 2,391,703 |
| | ショップ売上 | | | 1,347,238 |
| | 源泉税 | | | 90,256 |
| | 住民税 | | | 99,400 |
| | 社会保険 | | | 854,809 |
| | 前受金 | | | 490,760 |
| | 施設利用料 | | | 286,760 |
| | 商品券 | | | 204,000 |
| | 未払法人税等 | | | 40,500 |
| | 未払消費税等 | | | 1,347,300 |
| | 流動負債合計 | | | |
| (固定負債) | | | | |
| | 退職給付引当金 | | | 3,073,496 |
| 固定負債合計 | | | | 3,073,496 |
| 負債合計 | | | | 13,021,353 |
| 正味財産 | | | | 83,602,930 |

Ⅲ 令和4年度の事業計画に関する書類

第1 事業計画

1 総括

- (1) 指定管理者として第4期の2年目となる令和4年度は、指定管理に関する協定に基づき、工芸家や来館者にとってこれまで以上に魅力ある工芸館となるよう管理運営を行う。

そのため、工芸館開館以来のコンセプトである「手で観る、市の立つ、眺えのきく工芸館」を基本に、財団の機能と蓄積してきた専門的ノウハウを生かし、現代の工芸ファンが工芸館に期待するものを常に把握しながら諸事業を展開していく。

また、令和4年に工芸館の開館40周年の節目となることから、これまで開館に携わられた方々の工芸館に託された思い（原点）に立ち返るとともに、その後の社会経済情勢の大きな変化に対応すべく、全事業の見直しと再構築を行い、県とも連携しながら、効果的かつ効率的な管理・運営を行っていく。
- (2) 開館40周年を記念して、1年間を通して記念事業を展開するとともに、民間企業の広報媒体等を活用した新たな取り組みを行う。また、令和6年度に予定されている大規模改修に向けて、これまでの館の運営のあり方や財団（法人）の運営方法等を全般的に検証する。
- (3) 本県の伝統的工芸品産業の振興発展のためには、工芸家の作品を販売する即売展示室（以下「工芸ショップ匠」という。）の売上げを確保することが重要である。そのため、専門家と連携して消費者ニーズにあった商品開発を進めるとともに、ギフト需要にも対応するための取組みを進め、一層販売力の強化に努める。
- (4) 県内の工芸を県外に発信するとともに、県民に対しては県外の優れた工芸の良さを知ってもらうため、企画展等を開催するとともに、現在実施している東北地方との交流事業を継続していく。

また、伝統的工芸品産業を振興していくため、熊本県伝統工芸協会、熊本県伝統工芸館友の会をはじめ、地域の商店街や商工団体、熊本県技能士会連合会等との連携を積極的に推進していく。
- (5) 施設設備の維持管理については、開館以来39年が経過し一部老朽化している中で、日常の保守点検等を実施するなど、適正な管理に努め、大規模な修繕等が必要な場合は、県と協議しながら、迅速かつ的確に対応する。
- (6) 来館者及び施設使用者等への新型コロナウイルスの感染防止については、取り得る対策を講じることを基本とし、館の運営については、県の方針並びに公益財団法人日本博物館協会のガイドライン等に沿った適切な運営に努める。

2. 事業別概要

(1) 指定管理事業（指定管理部門）

- ① 伝統的工芸品及び伝統的工芸品に関する資料の収集、保管、展示に関する業務
国指定及び県指定の伝統的工芸品を中心に、道具や材料・関係文書等について資料の収集に努める。また、県備品（工芸品）については、規定に則った適切な管理を行う。

また、財団主催の企画展示については、新型コロナウイルスの影響による来館者の大幅減少からの回復を図るため、これまで以上に魅力ある内容とする必要があり、当館の運営全般にわたるアドバイザーを招へいし、企画展示のあり方についての検証を行う。

ア 企画常設展示室における展示

県内外の優れた工芸品を県民へ紹介し、工芸への理解を深めてもらうために、工芸館の主催による企画展を開催する。

| 企画展名 | 開催時期 |
|---------------------|-----------|
| 城下町を彩る華道展 | 5/13～5/22 |
| 第50回伝統工芸日本金工展 | 6/18～7/18 |
| くまもと～いいモノ・ほしいモノ～展 | 8/2～10/10 |
| くらしの工芸展 40年の歩み | 10/25～1/9 |
| 匠の技と心展～未来に繋ぐ熊本の工芸Ⅳ～ | 1/31～4/2 |

イ 1階展示室における企画展示 企画展

| 企画展名 | 開催時期 |
|------------------|-----------|
| 涼の工芸展 | 7/12～7/18 |
| 熊本県伝統工芸館40周年記念事業 | 8/2～8/14 |
| 第40回くらしの工芸展2022 | 11/1～11/6 |
| 暖の工芸展 | 2/14～2/19 |

工芸産地育成展

県内の工芸産地育成のため、地域別、業種別による展示会を市町村等の後援により開催し、消費者やバイヤーとの交流等により、販路拡大、新商品の開発につなげる。

| 企画展名 | 開催時期 |
|-------------------|-------------|
| 熊本い草工芸展 | 5/24～5/29 |
| 上益城の工芸展 | 6/7～6/12 |
| 八代の工芸展 | 9/13～9/19 |
| 熊本県文化懇話会 クラフト部門展 | 10/18～10/23 |
| 伝匠会展 | 12/6～12/11 |
| 天草陶磁器展（国指定伝統的工芸品） | 2/28～3/5 |
| あさぎり町てしごと展 | 3/28～4/2 |

ウ その他展示

| 企画展名 | 開催時期 |
|--------------------|------------|
| 熊本県伝統工芸館 40周年記念企画展 | 8/2～8/14 |
| 肥後象がん展（国指定伝統的工芸品） | 10/4～10/10 |

② 展示、研修及び会議のための施設提供及び施設使用許可に関する業務

③ 伝統的工芸品産業の振興及び発展に関する業務

ア 工芸館に関する情報発信

工芸館主催の企画展をはじめ催事案内や展示会等に関する各種情報については、テレビ、新聞等のマスメディア及び工芸館のホームページやSNS等多様な手段を有効に活用した情報発信を行う。

イ 「二代目」等に対する支援

県内工芸家の後継者や将来の伝統的工芸品作家を目指す若手の工芸家等に対して、事業実施に伴う経費の一部を助成する。

ウ 国指定の伝統的工芸品産地の育成支援

小代焼窯元の会、肥後象がん振興会、山鹿灯籠振興会、天草陶磁振興協議会については、会の運営や工芸館での展示会等の事業展開、補助事業等について助言指導し、産地育成の取組みに対して支援を行う。

なお、各産地の地元の市町村や県の地域振興局等及び工芸関連施設と連携をとりながら、情報収集・交換を行う。

エ 伝統的工芸品産業の振興を通じた地域貢献等

熊本市教育センター及び熊本大学と連携した不登校の児童や生徒を対象とした教室授業や、小中高校生を対象とした修学旅行・社会見学、出前授業、体験教室、インターンシップ等の需要に的確に対応する。

オ 伝統的工芸品産業に関する団体等との連携

熊本県伝統工芸協会及び工芸館友の会については、総会、理事会の運営への支援を行うとともに同協会等の主催事業等に対して積極的に協力する。

今後とも、(一財)伝統的工芸品産業振興協会や各県の工業技術センター、産地組合等と展示会の共同開催等を通じて連携を深める。

カ 伝統工芸館外での伝統的工芸品の展示・紹介

県内の博物館、美術館、公民館等での各種催事へ工芸品を出展・出品するとともに、近傍商店街催事に協力し、商店街との連携を深める。また、県庁舎や協力企業等での工芸品の展示を行う。

キ 伝統的工芸品産業の振興に関する相談、情報の収集等

工芸館の学芸員により来場者や工芸家等からの相談に的確に対応する。また、伝統的工芸品に関する製作者や研究機関、工芸愛好家等とのネットワークを生かして、全国的な工芸に関する情報を収集する。

(2) 指定管理事業（ショップ部門）

① 伝統的工芸品の需要開拓業務

ア 工芸ショップ匠における伝統的工芸品の展示販売

ショップの売上目標は、30,000千円（うち、ネット・テレフォンショップは1,500千円）とし、販売力を強化するため、近年新設オープンが多いホテルのロビー等における伝統的工芸品の貸出し・展示や販売を積極的に働きかけるとともに、旅行会社の観光ルートに工芸館を組み込むことにより観光客の誘致を図る。また、熊本城への観光客に向け工芸館及びショップの周知広報を図るとともに、ショップの強みでもある誂えや修理を強調したPRを積極的に行う。

さらに、記念品や贈答品を中心とした商品カタログを企業やホテル等に配布し、併せて館長によるトップセールスを行う。

なお、ネット・テレフォンショップについては、ネットによる注文手続きが不慣れな高齢者等が注文しやすいよう、カタログ冊子作成や電話での販売システムの改善をさらに進める。

イ 販売商品の充実

新しい顧客獲得のため、県内工芸家や県、関係機関等と幅広く連携して、伝統的工芸の技術を用いた新商品や顧客ニーズに応じた商品開発を行う。

工芸家持参の納品商品だけでなく、現地に赴き、ニーズに合った商品の選定、調達、さらに商品のリデザインや新たな商品の開発を行う。

② 伝統工芸品の需要拡大のための情報発信業務

ア 県内工芸家や工房の紹介

外国人向けにショップ内の作家札に英語表記も加え、また、QRコードを付することにより工房や商品情報がスマホ等で簡単に閲覧できるよう改良する。

また、顧客ニーズに合った工芸家やギャラリーを積極的に紹介し、作り手と使い手がダイレクトにつながる手助けを行う。

イ 海外客に向けた取り組み

外国語での案内表記や職員の英語力の向上に努める。

(3) 公益目的事業（熊本県伝統的工芸品産業振興事業）

① 伝統的工芸品産業に係る人材（後継者）育成

伝統的工芸品産業の技術の向上と後継者の育成を図るため、県内外の工芸展において優秀な成績を修めた者や伝統的工芸品産業に従事し将来の発展が期待できる者等の研修に対し、経費の一部を助成する。

② 匠の技と心記録事業

伝統工芸士の卓越した匠の技と心を映像で記録して後世に残し、伝統的工芸品産業の振興を図るため、熊本県の伝統工芸情報発信事業に協力する。なお、記録映像については、展示会等で活用するとともに、工芸館ホームページ等で紹介し広く周知する。

③ 伝統的工芸品普及広報事業

ア 県内関係機関との連携

県民向けに伝統工芸情報を発信するため、市町村等自治体や商工団体、地域の商店街、県技能士会等が実施するイベントへの参加など、より多くの県民が工芸に触れる機会を増やすとともに伝統工芸に関する理解を深める。

イ ワークショップ・講演会等の実施

県民や県内工芸家向けに県内外の知識人や著名な工芸家、熊本県伝統工芸協会、熊本県伝統工芸館友の会、熊本県技能士会連合会等と連携して体験教室（ワークショップ）や講演会等を年間30回程度開催する。

ウ 県内施設・団体との連携事業

県内商業施設や文化教育施設、団体等と連携して試作品を共同開発し、各現場や授業の中で伝統工芸品を使用してもらい、伝統工芸の良さを体感してもらおうとともに、情報発信により県民に対して工芸の価値を認識してもらおう。

第2 収支予算書

令和4年度 収支予算書

(単位:円)

| 科 目 | 指定管理事業 | | 財団工芸品等 収集事業 | 公益目的事業 | 法人会計 | 予算総合計 | 前年度 最終予算額 |
|--------------|------------|------------|----------------|-----------|-----------|-------------|--------------|
| | ショップ部門 | 指定管理部門 | | | | | |
| | 予算額 | 予算額 | 予算額 | 予算額 | 予算額 | | |
| I 事業活動収支の部 | | | | | | | |
| 1 事業活動収入 | | | | | | | |
| ①基本財産運用収入 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,000 | 2,000 | 2,000 |
| 基本財産利息収入 | | | | | 2,000 | 2,000 | 2,000 |
| ②特定資産運用収入 | 0 | 1,000 | 0 | 0 | 0 | 1,000 | 1,000 |
| 退職給与引当利息 | | 1,000 | | | | 1,000 | 1,000 |
| 研修助成積立金利息 | | 0 | | | | 0 | 0 |
| 工芸品等取得資金利息 | | 0 | | | | 0 | 0 |
| ③事業収益 | 8,230,000 | 6,340,000 | 0 | 0 | 0 | 14,570,000 | 14,570,000 |
| 運営事業収入 | | 50,000 | | | | 50,000 | 50,000 |
| 販売手数料等収入 | 7,800,000 | | | | | 7,800,000 | 7,800,000 |
| ネットショップ売上収入 | 50,000 | | | | | 50,000 | 50,000 |
| 商品売上収入 | 380,000 | | | | | 380,000 | 380,000 |
| 広告料負担金収入 | 0 | 0 | | | | 0 | 0 |
| 使用料・観覧料収入 | | 6,290,000 | | | | 6,290,000 | 6,290,000 |
| ④受取指定管理料 | 0 | 78,000,000 | 0 | 0 | 0 | 78,000,000 | 78,000,000 |
| 県受託金収入 | | 78,000,000 | | | | 78,000,000 | 78,000,000 |
| ⑤寄付金収入 | 0 | 1,000 | 0 | 0 | 0 | 1,000 | 8,000 |
| 寄付金収入 | | 1,000 | | | | 1,000 | 8,000 |
| ⑥受取協賛金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 受取協賛金等収入 | | 0 | | | | 0 | 0 |
| ⑦雑収入 | 0 | 610,000 | 0 | 0 | 1,000 | 611,000 | 531,000 |
| 運用財産受取利息 | | | | | 1,000 | 1,000 | 1,000 |
| 雑収入 | | 610,000 | | | | 610,000 | 530,000 |
| ⑧他会計からの繰入金収入 | | | 0 | 2,955,000 | 2,712,000 | 5,667,000 | 3,830,000 |
| 事業活動収入計 | 8,230,000 | 84,952,000 | 0 | 2,955,000 | 2,715,000 | 98,852,000 | 96,942,000 |
| 2 事業活動支出 | | | | | | | |
| ①事業費支出計 | 14,534,000 | 75,496,000 | 0 | 2,855,000 | 0 | 92,885,000 | 89,245,000 |
| 給料手当 | 4,012,000 | 23,555,000 | | 674,000 | | 28,241,000 | 29,409,000 |
| 臨時雇賃金 | 4,674,000 | 3,376,000 | | 233,000 | | 8,283,000 | 8,212,000 |
| 賞与 | 1,270,000 | 4,346,000 | | 215,000 | | 5,831,000 | 5,718,000 |
| 退職給付費用 | 0 | 0 | | 0 | | 0 | 0 |
| 退職年金掛金 | 213,000 | 734,000 | | 37,000 | | 984,000 | 906,000 |
| 福利厚生費 | 865,000 | 8,090,000 | | 146,000 | | 7,101,000 | 6,425,000 |
| 報酬 | 0 | 50,000 | | | | 50,000 | 50,000 |
| 会議費 | 5,000 | 85,000 | | 10,000 | | 100,000 | 100,000 |
| 旅費交通費 | 35,000 | 2,011,000 | | 50,000 | | 2,096,000 | 1,596,000 |
| 交際費 | 0 | 170,000 | | | | 170,000 | 170,000 |
| 通信運搬費 | 600,000 | 1,880,000 | | 10,000 | | 2,470,000 | 2,320,000 |
| 広告料 | 100,000 | 1,060,000 | | 0 | | 1,160,000 | 910,000 |
| 車両購入費 | | | | | 0 | 0 | 710,000 |
| 消耗品費 | 700,000 | 1,580,000 | | 30,000 | | 2,310,000 | 2,010,000 |
| 修繕費 | 0 | 2,000,000 | | 0 | | 2,000,000 | 2,000,000 |
| 印刷製本費 | 100,000 | 900,000 | | 70,000 | | 1,070,000 | 870,000 |
| 光熱水料費 | | 7,300,000 | | 0 | | 7,300,000 | 7,200,000 |
| 賃借料 | 300,000 | 1,200,000 | | 0 | | 1,500,000 | 1,500,000 |
| 保険料 | 0 | 40,000 | | 40,000 | | 80,000 | 80,000 |
| 支払手数料 | 300,000 | 190,000 | | 10,000 | | 500,000 | 500,000 |
| 積立金 | 20,000 | 320,000 | | 30,000 | | 370,000 | 370,000 |
| 租税公課 | 700,000 | 4,919,000 | | 0 | | 5,619,000 | 5,619,000 |
| 工芸品収集費 | | 50,000 | | | | 50,000 | 220,000 |
| 支払負担金支出 | 0 | 1,130,000 | | 0 | | 1,130,000 | 1,080,000 |
| 支払助成金支出 | 0 | 1,000,000 | | 1,000,000 | | 2,000,000 | 0 |
| 委託費 | 30,000 | 11,280,000 | | 300,000 | | 11,610,000 | 10,410,000 |
| 商品仕入費 | 550,000 | | | | | 550,000 | 550,000 |
| 雑費 | 60,000 | 240,000 | | | | 300,000 | 300,000 |
| 雑損失 | 0 | 10,000 | | 0 | | 10,000 | 10,000 |
| ②管理費計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,715,000 | 2,715,000 | 2,896,000 |
| 役員報酬 | | | | | 300,000 | 300,000 | 300,000 |
| 給料手当 | | | | | 1,007,000 | 1,007,000 | 276,000 |
| 賞与 | | | | | 50,000 | 50,000 | 50,000 |
| 退職給付費用 | | | | | 0 | 0 | 0 |
| 退職年金掛金 | | | | | 0 | 0 | 0 |
| 福利厚生費 | | | | | 252,000 | 252,000 | 54,000 |
| 報酬 | | | | | 0 | 0 | 570,000 |
| 会議費 | | | | | 30,000 | 30,000 | 30,000 |
| 旅費交通費 | | | | | 50,000 | 50,000 | 50,000 |
| 通信運搬費 | | | | | 30,000 | 30,000 | 30,000 |
| 消耗品費 | | | | | 70,000 | 70,000 | 70,000 |
| 修繕費 | | | | | 150,000 | 150,000 | 150,000 |
| 印刷製本費 | | | | | 15,000 | 15,000 | 15,000 |
| 光熱水料費 | | | | | 165,000 | 165,000 | 165,000 |
| 賃借料 | | | | | 35,000 | 35,000 | 35,000 |
| 保険料 | | | | | 100,000 | 100,000 | 100,000 |
| 支払手数料 | | | | | 20,000 | 20,000 | 20,000 |
| 委託費 | | | | | 360,000 | 360,000 | 900,000 |
| 租税公課 | | | | | 81,000 | 81,000 | 81,000 |
| ③他会計への繰入金支出 | 0 | 5,667,000 | 0 | 0 | 0 | 5,667,000 | 3,830,000 |
| 事業活動支出計 | 14,534,000 | 81,163,000 | 0 | 2,855,000 | 2,715,000 | 101,267,000 | 95,971,000 |
| 事業活動収支差額 | -6,304,000 | 3,789,000 | 0 | 100,000 | 0 | -2,415,000 | 2,748,000 |

| 科 目 | 指定管理事業 | | 財団法人等 収集事業 | 公益目的事業 | 法人会計 | 予算総合計 | 前年度 最終予算額 |
|--------------|-------------|------------|---------------|-----------|------|------------|--------------|
| | ショップ部門 | 指定管理部門 | | | | | |
| | 予算額 | 予算額 | 予算額 | 予算額 | 予算額 | | |
| II 投資活動収支の部 | | | | | | | |
| 1 投資活動収入 | | | | | | | |
| 特定資産取崩収入計 | 0 | 5,955,000 | 0 | 1,000,000 | 0 | 6,955,000 | 2,004,000 |
| 退職給付引当金取崩収入 | | | | | | 0 | 0 |
| 工芸品等取得積立取崩収入 | | | | | | 0 | 0 |
| 財政調整積立金取崩収入 | | 2,955,000 | | | | 2,955,000 | 2,004,000 |
| 研修助成金積立取崩収入 | | | | 1,000,000 | | 1,000,000 | 0 |
| 展示会開催積立取崩収入 | | 3,000,000 | | | | 3,000,000 | 0 |
| 投資活動収入計 | 0 | 5,955,000 | 0 | 1,000,000 | 0 | 6,955,000 | 2,004,000 |
| 2 投資活動支出 | | | | | | | |
| ① 特定資産取得支出計 | | 0 | | 1,000,000 | | 1,000,000 | 12,000,000 |
| 退職給付引当預金支出 | | | | | | | 0 |
| 工芸品等取得積立金支出 | | | | | | | 0 |
| 財政調整積立金支出 | | 0 | | | | 0 | 0 |
| 研修助成金積立金支出 | | | | 1,000,000 | | 1,000,000 | 0 |
| 展示会開催積立金支出 | | | | | | | 0 |
| ② 固定資産取得支出計 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 工芸品取得支出 | | | 0 | | | 0 | 0 |
| 投資活動支出計 | 0 | 0 | 0 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 | 0 |
| 投資活動収支差額 | | 5,955,000 | 0 | 0 | | 5,955,000 | 2,004,000 |
| III 予備費支出 | 0 | 800,000 | 0 | 100,000 | 0 | 900,000 | 900,000 |
| 予備費 | 0 | 800,000 | 0 | 100,000 | 0 | 900,000 | 900,000 |
| 当期収支差額 | -6,304,000 | 8,944,000 | 0 | 0 | 0 | 2,640,000 | 3,852,000 |
| 前期繰越収支差額 | -10,291,352 | 31,498,065 | 0 | 0 | 0 | 21,206,713 | 17,354,713 |
| 次期繰越収支差額 | -16,595,352 | 40,442,065 | 0 | 0 | 0 | 23,846,713 | 21,206,713 |